

学校だより

平成29年 12月号

<教育目標> 意欲を育て 夢を育む学校

大阪狭山市立第七小学校

修学旅行「命をいただく」

校長 沼田 貞治

すっかり寒くなってきました。それでも朝、校門の前で登校指導をしていると、まだ半袖の子がいます。現代にもまだ「風の子」はいるんだと思います。

11月21、22日に修学旅行に行ってきました。旅行の行程の中にいつも体験学習を入れています。今年はウィンナーづくりに挑戦しました。ウィンナー（ウィンナーソーセージ）を日本語にすると「腸詰」です。羊の腸に豚肉を詰めていきます。一頭のヒツジから約25mのウィンナーの皮にする薄い腸がとれるそうです。子どもたちは担当の方から説明を聞いてがんばってウィンナーを作っていました。「命をいただいている」という担当の方のお話がとても心に残りました。



6年 ウィンナーづくり



マラソン大会より

マラソン大会、たくさんの応援と見守り、ありがとうございました。

天候が少々あやしかったですが、最後の6年生までもってくれました。子どもたちの表情を見ると、おもしろいですね。集中し、気持ちの入った子、苦しそうな表情をしながら走り続ける子、ちょっと照れて、ニヤッと笑っている子・・・それでも声援というのはパワーを与えるものですね。「もうひとがんばり」という力の元になるようです。

29年度の全国学力・学習状況調査の結果分析を行いました。本校ではこの数年間言語力を高める取組みを行ってきました。その成果として「読む力」は良好な結果でした。ただ、「書く力」には課題が見られました。またいろいろな学習活動の中で発表する機会を設けているので、「発表する力」はついてきているようですが、「聞く力」についてはまだがんばっていかなくてはなりません。本校の児童は自己有用感、自尊感情が高くありません。自分に自信を持って、何事にもポジティブに考え、行動して行ってほしいです。

詳しくはホームページをご覧ください。